

2022



緑小だより 7号

令和4年 11月
清川村立緑小学校
児童数 106人
家庭数 80戸



秋の学校行事

校長 船津 慎一

立冬を迎え、暦の上では冬となりました。新型コロナウイルス感染症は第8波になろうという勢いで、未だ収束が見込めません。本校では3年1組を学級閉鎖にせざるを得ない状況になってしまいました。インフルエンザについても今後流行するのではと予想されています。寒さが厳しくなっていますが、今後も換気、手洗いなどこれまで同様、感染防止対策にしっかりと取り組んで参ります。

さて、山々が色づく10・11月と、様々な学校行事に取組みました。10月29日(土)にはPTA主催のワイワイ緑フェスティバルが行われました。昨年のウオークラリーからゲームスタンプラリーに形を変え、子どもたちを様々な趣向のゲームで楽しませてくれました。ハロウィンが近いということで、役員の皆さんはそれぞれの出立でお祭りムードを盛り上げてくださいました。どの子どもも楽しそうに参加して、スタンプを全て集めて素敵なお褒美をいただいていた。役員の皆様には準備から当日の運営までお骨折りくださりありがとうございました。

11月7・8日は4・5年生が七沢自然教室に参加しました。3年ぶりとなる宿泊での活動ということで、子どもたちも張り切っていました。野外炊事は見送り、食堂での食事でも皆同じ方向を向いておしゃべりはせず、宿泊棟でも換気を充分に行うなど感染対策を行う中、アドベンチャーツアーや革細工、火起こし体験など仲間と協力して活動しました。日暮れ後のキャンプファイヤーは暗闇に燃え上がる炎の色や熱、薪の燃える音を感じながら仲間たちとの集いに多くの思い出ができたようです。入浴後には天体望遠鏡で月や木星なども観測して充実した1泊2日の宿泊学習となりました。

同じく11・12日は6年生が修学旅行で日光へ出かけました。お天気に恵まれ、初冬の日光を満喫してきました。いろは坂は紅葉が鮮やかで、日本一の華厳の滝は見学者も少なくゆったりと見ることができました。戦場ヶ原をゆっくり散策したり、東照宮では専門のガイドさんのお話を聞きながら歴史的に価値の高い建造物や彫刻の美しさを堪能したりしました。多くの6年生のお楽しみは日光江戸村です。開門から昼食時までたっぷり時間をかけてあちらこちらを見て回り、思い思いのお昼を食べ、お土産を買うなど有意義に過ごしていました。後ろ髪をひかれながらもついた帰路も予定どおりに進み、全員無事に帰ってきました。

集団宿泊活動は、日常とは異なった環境で見聞を広めたり、自然や文化に親しんだりすることがその目的の一つにあります。そして、何より、よりよい人間関係を築き、集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積み重ねることが大切です。コロナの感染状況の影響で、はじめての宿泊学習となった6年生ですが、日光への修学旅行での体験をとおして一回り成長したことだと思います。少人数の集団ですが、安全に気を付け見学場所でのマナーを守って行動する等、その目的が達成できたのではないかと思います。4・5年生も次につながる貴重な体験ができました。

新型コロナウイルス感染症により相変わらず制限されることはありますが、子どもの成長の過程でこの時期に学校でしかできない経験をこれからも子どもたちに積み重ねてほしいと思っています。人は食べたもので体をつくります。それと同様に、人は経験したことや学んだことで人格をつくっていきます。たくましく優しい、マナーを守り自然に敬意をはらう、そんな大人への第一歩にしてほしいと思います。

ワイワイ緑フェスティバル

～みんなで作る ワイワイ緑フェスティバル～



今年のフェスティバルは、グループで9つのクエストをクリアすることに挑戦しました。各委員会の皆さんが考えてくれたゲームをクリアしたり、いろいろなキャラクターを身に付けた人を見つけ、じゃんけんをしたりするなどして、シールをゲットしていきました。

巨大クモをやっつけろ！！



ペットボトルボーリング



本さがし



しおりづくり



プレゼント



クエストをクリアして、シールを集めると、プレゼントがもらえるよ！



4、5年生が七沢自然教室へ行きました。学校ではなかなかできない活動を通して、絆を深めました。

七沢自然教室～4、5年生～



火起こし体験

キャンプファイヤー



革細工作り

日光修学旅行～6年生～

6年生が日光修学旅行へ行きました。日光の雄大な自然の素晴らしさに感動したり、東照宮の見学では、歴史の重みを感じたりなど、心に残る2日間でした。



おみやげ、たくさん買いました！



東照宮では、紅葉がちょうど見ごろでした。

